こだわりのインテリアで美しく暮らす

# スタイリッシュな住まい

## 第7回

ずっと憧れている暮らし。
海外セレブのような家に
住みたいという思い。
LAのインテリアデザイン
事務所でキャリアを積んだ
インテリアデザイナーが、
洗練された住まいの
スタイリングを提案します。


インテリアデザイナー
Mayumi Nishijima

高校・大学を米国で過ごし、インテリアデザインを専攻。Los Angeles にあるインテリアデザイン事務所 Barry Design Associates にてホテルデザインに携わる。
その後、総合商社にインテリアデザイナーとして勤務後、専門学校にてインテリアデザイン科の設立からカリキュラムの構築及び専任教師へ。丸の内の五つ星ホテル、Shangri-La Hotel のホテルプロジェクトに参加。現在はフリーランスインテリアデザイナーとして Rule Interior を主宰。
個人邸、サロン他、高級有料老人ホーム、雑誌の企画・監修・スタイリングなど、インテリアに関する様々な仕事を手掛ける。

欧米ではソファなどに Throw（スロー）というブランケットが置いてあります。季節によりスローの素材を替えて衣替えを。

白は冬インテリアによく合います。光沢感のあるクールホワイトは冷たい印象になるので、ウォームホワイトを選んで。

色には温度感色といって、暖かく感じる色と涼しく感じる色があります。暖かく感じる暖色系と、水を連想させ涼しさを感じさせる寒色系があります。

### 色であったか気分

冬は暖かみを感じる色を積極的に取り入れてみましょう。寒い季節におススメなのは、炎を想像させ温かみを感じる赤やオレンジといった暖色系です。明るいオレンジや赤は、部屋全体が楽しい印象になります。ダークなブラウン系は温か

stylish2012.01.indd　2　　2012/08/08　16:03:13

RLID

RULE INTERIOR DESIGN

エレガントで上質なデザインを基調とし、お客様のご希望のスタイルを実現していただくためにオリジナルプラン（デザイン企画･設計）をプロデュースいたします。

ルール インテリア デザイン

インテリアデザイン・リフォーム
施工・オリジナル家具

住宅・店舗のインテリア設計
マンションリフォーム
リノベーション
オリジナル家具

www.ruleinterior.com
tel：03-69427-5815
東京都豊島区東池袋 3-23-8　2F

# ウィンターコーディネートの How to・・・

インテリアにも温まる
アイテムをプラスして
この寒さを乗り切りましょう！

みのある落ち着いた印象の空間作りに最適です。

お部屋全体のカラーコーディネートを変えるのは一仕事です。まずは簡単にできるクッションやブランケットのような小物を冬のインテリアに加えてみるのが良いでしょう。人目につきやすい部分のコーディネートなので、随分と印象が変わります。

## モコモコであったか気分

ふんわりとした素材感のものが身も心も温かい気分にさせてくれます。クッションやひざ掛けなど実際に体に触れる部分にはフェルトやニット素材、シャギーなどふんわり感やモコモコとしたテクスチャーの素材を使っていきましょう。

また、花瓶などのガラス素材がお部屋に置いてあるとひんやりとした印象が出てしまいます。お手持ちの生地や小物を使って、ガラス部分を目につきにくいように覆ってしまうのもアイデアの一つ。モコモコ感があるフェルト素材は手に入れやすく、端の処理が要りません。そのためハンドメイドも簡単で、おススメのインテリア衣替えアイテムです。

## 炎であったか気分

シンプルなキャンドルをいくつか並べてキャンドルコーナーを作り窓辺に飾れば、外からも見えるので路行く人にもあったか気分をおすそ分けです。

炎が見えるインテリアアイテムがあると、気分も盛り上がります。センスの良い部屋に仕上げるコツは、キャンドルスペースを作ることです。シンプルなデザインのキャンドルを複数組み合わせたり、キャンドルに高低差をつけると奥行き感が出ます。様々なデザインや色があるので、お部屋のイメージに合わせて選べます

また、ストーブや暖炉などは心も暖まるインテリアアイテム。ストーブは北欧テイストやカントリーテイストのインテリアにぴったり。ストーブや暖炉を囲んで、団欒するのも冬ならでは。エアコンでは味わえないほのぼのとした気分になれます。



stylish2012.01.indd 3 2012/08/08 16:03:16